

◇ 忠別川などでサケの遡上が確認されました。

昨年 10 月下旬から 11 月にかけて、石狩川及び石狩川支川の忠別川と愛別川でサケが遡上し産卵が確認されました。



忠別川での遡上状況

サケの群れが遡上した要因としては、平成 21 年から 3 年間で、独立行政法人 水産総合研究センター「さけますセンター(現・北海道区水産研究所)」が、市民団体の協力のもと、サケ稚魚 150 万匹の大規模な放流を行ってきたことや魚類の遡上を妨げていた堰堤等に魚道の整備が進んだことなどが考えられます。

さらに川に遡上するサケの年齢は満 3 歳が一番多く、今年では平成 21 年に放流したサケが満 3 歳となるため、昨年以上に遡上する数が増えることが期待されます!!



放流のようす (H23 年 3 月)



放流されたサケ稚魚

河川事務所からのお願い

堤防へ雪を押しつけることや、水路等へ雪を捨てないでください。
水路や樋門は、雪を溶かすためのものではありません。
雪や氷で埋まってしまうと堤防脇にある水路（堤内排水路と言います）が、融雪期に水が流れずに溢れてしまう恐れがあります。
ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



川の豆知識

??河川敷ってどんなところ??

河川敷は、堤防と堤防との間にはさまれた区域です。洪水時に水の流れる**高水敷**と平時に水の流れる**低水路**からなっています。**高水敷**は普段、グラウンドや公園など様々な形で利用されています。



※図の出典：最上川電子大辞典

お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部 旭川河川事務所
〒079-8411 旭川市永山1条21丁目 TEL: (0166) 48-2131